

技術・家庭(家庭分野)	学年	第2学年
-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B(5)生活を豊かにするための布を用いた製作	10	○製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできること ○資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。	○製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	○資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	より良い生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
B(6)住居の機能と安全な住まい方	10	○家族の生活と住空間とのかかわりが分かり、住居の基本的な機能について理解すること。 ○家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解すること。 ○家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫すること。	○家族の生活と住空間とのかかわりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ○家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	○家族の安全を考えて住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○家族や地域の人々と協働し、より良い生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
B(7)衣食住の生活についての課題と実践	15	○食生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてより良い生活を考え、計画を立てて実践できること。	○和食を中心とした調理ができる。	○食生活の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○家族や地域の人と協働し、より良い生活の実現に向けて、食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。